

デンマークのビール

北大路魯山人

青空文庫

小島政二郎君

ロンドンに向かう途中、カナダのグース・ベイ飛行場にて、天候回復を待つこと十二時間。

われわれ乗客のために、朝食に出たベーコンはうまかった。アメリカ、イギリス、フランス各国で口にしたベーコンのうち最上の味でした。

五月四日午前一時ロンドン着。三日間滞在。

イギリスの耐乏生活は日本のそれとは比較になりません。豊かな、羨望したいくらいのもです。なるほど、イギリス人は、見たところも実感も質素ですが、それはイギリス人にとってそうなので、日本人の目から見れば、羨ましいくらいの生活です。ハイド・パークの近所にあるデパートの商品などを例にとってみても、立派なものばかりです。

ロンドン子の歩き方の早いこと。活動性に満ちあふれています。

今までイギリスは食べ物のみずい国とされていましたが、聞くと見るとでは大違い。さすが古い国柄だけあって、アメリカなどとは比較にならないくらい格式があり、なにかにつけて行き届いていて、味も優れています。

ロンドンに着いたら、なにはおいてもビーフステーキを試食するのを楽しみにしていましたが、残念なことに、ここではまだ肉が配給制度なので思うにまかせず、まだこの念願は叶えられずにいます。^{かな}僕がロンドンを去ってから間もなく、統制が解除されたそうので、もう一ぺんロンドンへ引き返そうかと考えています。

ビール好きの僕、相変わらず毎日ビールを飲んでいますが、日本を離れていちばんうまかったのは、ニューヨークのロシア料理店で出された「チュボルク」というデンマークのビールでした。このビールはコクがあつて、日本のどのビールよりもうまいのはもちろん、アメリカ、イギリス、ドイツ、チェコスロバキア、フランスのビールよりもうまい。アメリカのシュリッツというビールも、日本のキリンよりうまい。

アメリカに來ている日本のビールは、かん詰のアメリカビール程度にまずい。ここにおいて、ビールもまた新鮮を尊ぶことを知りました。アメリカで飲んだドイツビールは、評判ほど、うまくありませんでした。

これは、長い道中、船に揺られ、汽車に揺られて来るせいで、この長い間に大事なものが抜けてしまうのではないかと思います。「ビールは大壘^{びん}より小壘の方がうまい」と始終いつていましたが、こちらに來て、いよいよ僕のこの考え方が正しいことを確認しました。

日本を一步踏み出すと、どこの国でも全部小壇ばかりです。日本も一日も早く小壇主義にならなければ嘘だと思っています。

五月七日パリ着。フランスのビールはとりわけまずい。これはフランスに良水がないせいでしょう。チェコスロバキアのビールは、ちよいと中ちゅうじょうとう将湯しょうとうのようなにおいと味とを持っています。ドイツのビールは、ここでも評判ほどうまくありません。この程度のものなら、なにもわざわざビールのためにドイツへ行くまでもないと目下、思案最中です。次便はいよいよフランス料理について。

青空文庫情報

底本：「魯山人の美食手帖」グルメ文庫、角川春樹事務所

2008（平成20）年4月18日第1刷発行

底本の親本：「魯山人著作集」五月書房

1993（平成5）年発行

初出：「芸術新潮」

1954（昭和29）年

入力：門田裕志

校正：noriko saito

2010年1月10日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

デンマークのビール

北大路魯山人

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>